

原文の文字おこし

【タイトル：明るい運命】

日本に来たこと、ここで働いていることは、私の人生の中で最も素晴らしい経験になっている。私はこんなに素晴らしい仕事に出会えるなんて想像もしていなかった。この職場は、いつも私を暖かく迎え入れてくれる。

私は毎日新しい経験をし、日々学ばしてくれる。

私はいつも、どうすれば高齢者の人々に素晴らしいサービスを提供できるのか、また、より良い接し方ができるのか勉強している。私は毎日彼らに笑顔になってもらうことが好きだ。介護士の仕事はかけがえのない経験で、役に立てるのは貴重なことだ。

介護士への道のりは厳しい。特に言葉を覚えることが良い援助をするための最初の壁になった。

しかし、職場の仲間達が日々言葉を教えてくれるので、とても感謝している。

私の仕事のなかで、もっとも大事なことのひとつが、高齢者施設を家のように感じてもらい、快適に過ごしてもらうことだ。私の役割の一つは幸せを運び、利用者さんと楽しむことだ。それが私の良い援助の作り方だ。

私は介護士の仕事を自分が持つ100%の力で学んでいて、それは今までの人生の中で最高のことだ。私は職場に本当に感謝している。この短時間の間にも、沢山夢ができた。しかし、私は必ずその夢を達成して、介護士として職場に貢献したいと思う。

個人的に思うことがある。この仕事をするためには愛情が必要だ。

お年寄りの話を聞いたり、気持ちに気づいてあげなければならない。

私達外国人にとって、より良いサービスをするために沢山の壁がある。でも、私達の多くは、自分達が持つ力や精神を喜んで差し出したい思う。

なぜなら、私達は施設でのふれあいが大好きだからだ。

外国人にとって共通の壁は、言葉、特に文法の違いかもしれない。でも、私達はいつも精一杯語学を勉強しようとしている。

私が仕事の中で大好きなことの1つが職場の皆がいつも自分をサポートしようとしてくれることだ。

そして、より良いサービスができるように沢山のことを教えてくれる。私は思う、この仕事は自分のなかで最も価値のある宝物の1つだ。そして、私はどんな時も皆を助けられるようになりたい。

私はいつも仕事楽しんでいる。それは、沢山のお年寄りからいろいろな話を聞くことができるからだ。彼らはいつも笑うのが好きで、外国人の話聞いてくれる。彼らは私達の大事な仲間、家族のように感じている。私は職場にたくさんの友達がいる。彼らは私を支えようとしてくれたり、話を聞いてくれるので、私は寂しさを感じない。それは、とても幸せな気分になる。

この仕事で大事なことはコミュニケーションだ、なかでも、愛情を持つことは一番大切なことだ。介護士の仕事は、世の中の広さ、命の大切さ、また、見返りを求めずに他人に優しくすることの大切さを気づかせてくれた。

私は日本に来てこと、介護士になることは絶対に間違えていないと思う。また、この仕事が、私を今介護士として存在させてくれている。

私が日本に来たときの夢の一つが人を助けることだった。その夢は叶えられている。なぜなら、今毎日お年寄りを助けている。介護の主な仕事はお年寄りの気持ちに寄り添い、おだやかでいてもらうことだからだ。

私のもう一つの報酬は、自分の役割を持てること、皆が私を見て笑顔になってくれること、私の名前を呼んでくれることだ。

仕事の中で気に入っているのが、遊びリテーション(体操)だ。体操はお年寄りを楽しませてくれる。そしてそれが終わったらお年寄りのために飲み物を用意する。

ときどき皆は私に聞く。もし母国や家族が恋しくなったらどうする？と。

私は日本に来たときから、ここが新しい家で、新しい家族が家のように感じさせてくれる。そして、この気持ちや体験は、大変な仕事を乗り越えるために私を強くさせる。

だから、私は介護士になる決意を変えなかった。

この仕事以上に大切なことは、他に何も無い。私は介護士になりたいという人にきつこう言うだろう。あなたは優しい心と忍耐力を持っているはず。あなたの100%をささげるはず。

なぜなら、この仕事はあなたのためではない。この仕事は他の人のためにあり、どうやってその人達を助けるか、だから。

私は今よりもっと学んで、高齢者の人達がおだやかに生活できる道を見つけたい。

私は自分の自由な時間に利用者さんたちが何をしているかいつも考えている。

また、利用者さんをサポートするための新しい技術や日本語について勉強している。

もし誰かに「もしあなたが過去に戻れるとしたら、今の状況を変えたいと思うか？」と聞かれたら、私はきつこう言うだろう。「私はこの仕事が好きだし、仕事でもっといろいろなことができる様になりたい。だから、どんな時も私は介護の道を選ぶ」と。